



■今月の表紙

最新情報が一堂に集まるアジア最大の
国際総合包装展

TOKYO PACK 2022 (2022東京国際包装展)

2022年10月12日(水)～14日(金)の3日間、東京ビッグサイトの東1～3・東6ホールで開催される「TOKYO PACK 2022 (2022東京国際包装展)」の出展者募集が先日開始された。

TOKYO PACKは、さまざまな業界で幅広く活躍している包装資材・容器と包装機械を中心に、調達から生産、物流、流通、販売、消費、廃棄・リサイクルに至るまでのあらゆる分野を網羅する世界有数の国際総合包装展である。

今回の「TOKYO PACK 2022」の開催テーマは、「新時代パッケージ ここに集う! -未来のために機能進化と使命-」で、包装資材や包装機械、包材加工機械、食品機械、関連機器類、環境対応機械、物流機器類に関する生産・包装・流通の技術振興を図る商談と交流を行う包装の最新情報発信の場で、国際的な視野に立った社会の発展に資することを目的に開催される。

主催は公益社団法人 日本包装技術協会 (Japan Packaging Institute)で、経済産業省・日本商工会議所・日本貿易振興機構・日本生産性本部・世界包装機構・アジア包装連盟・日本包装機械工業会・日本マテリアル・ハンドリング (MH) 協会・東京ビッグサイトが後援を予定している。また、包装関連の約100団体が協賛する。

前回実績での出展分類の内訳は「包装資材・容器」が36.2%、次いで「包装機械」が24.3%となっており、両者のバランスが取れた世界でも稀有な存在の総合包装展として注目されている。

- 4 ● 視点／戦略
- 6 ● ICCA通信／ICCA総会「長崎ハブ」開催決定!
(一社)MICE総研 上席研究員(コングレグループ) 西本 恵子 氏
- 10 ● 業界インタビュー／(株)シーマ・堤 裕成社長に聞く
MICE開催をトータルでサポートする技術集団
最新の機材を豊富に取り揃える映像機器レンタル会社の底力
MICE Japan シニアアドバイザー 於久田 幸雄
- 14 ● MICE WEBセミナー開催告知／アフターコロナ時代の
ディステーション選びとモノコの魅力
- 15 ● 取材／TCEB、TICA、STO、MyCEB、TAITRAが
「アジア・コンベンション・アライアンス」を設立
～ポスト・コロナを見据えた成長をめざして～
- 16 ● PRESS RELEASE／TCEB：2022年に向けたタイの3つのMICE戦略を発表
- 17 ● PRESS RELEASE／AFECA：季刊 AFECAニューズレター創刊
- 18 ● 展示会News／西日本最大級の建設機械展示会として
西尾レントオールが「新しい建機展」を開催
YouTubeでのライブ配信や3Dウォークスルー撮影などの
新機軸も採用
- 19 ● 取材／安全・安心なMICEディステーション「TOKYO」を訴求
東京都・東京観光財団が「安全・安心な展示会PR支援事業」
- 20 ● PRESS RELEASE／ドバイ万博日本館で大阪・関西万博の魅力を発信する
展示を実施
- 21 ● NEWS／世界40カ国から、1,000名の研究者が集結
「Inter-Noise 2023」千葉での初開催決定!
神戸観光局×神戸新交通 歓迎メッセージ掲出
市民にも「コンベンション都市・神戸」を発信
- 22 ● 連載／展示会マーケティング戦略ゼミ ～出展成果最大化の現場から～
「展示会とは・来場者とは何か」3)
「展示会来場者マーケティング」⑭
展示会での「コミュニケーション」について その4
展示会研究所 代表 辻井 勝 氏
- 24 ● 連載／『江戸名所図会』で巡る“Withコロナ時代”のオンライン観光
神田上水(神田川)沿いの名所巡り⑦ お茶の水～浅草橋・柳橋
“歴史の駅” 研究所 柳地 克昌 氏
- 26 ● DMC通信／サバの散歩 41 ● MICE映画館 42 ● 北から南から
- 27 ● 全国会場別MICEスケジュール

本掲載は9月15日を基準に可能な限り最新情報を取りまとめておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から、催事が中止・延期される場合もあります。また、掲載を見送られた施設もございます。加えて来場区分に「一般」と記載されていても、無観客で開催されるイベントもございます。ご来場等の際には必ず事前のご確認をお願いいたします。また開催催事にはオンラインを活用するハイブリット形式での開催、中止催事にはオンラインでの開催がある場合もあります。